

令和元年度第 3 回
登録建築大工基幹技能者認定試験問題 (60 分)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

- 1 . 試験時間 60 分
- 2 . 問題数 25 題(四者択一方式)

注意事項

試験開始の合図があるまで、この問題冊子は開けないでください。

受験番号と氏名は、問題用紙および、解答用紙のそれぞれの所定の欄に必ず記入してください。

本冊子は表紙を含め 10 頁です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などあった場合は、黙って手を上げて申し出てください。

本冊子の持ち帰りは禁止です。解答用紙と共に提出してください。

解答の方法は次のとおりです。

イ . 正解と思うものを(1 ~ 4)の中から 1 つだけ選び、解答用紙の解答欄にその番号または記号を、黒の鉛筆またはシャープペンシルで記入してください。

ロ . 解答を訂正する場合は、訂正する解答を、消しゴムできれいに消した後、新しい解答を記入してください。

電子式卓上計算機、携帯電話、情報端末機、その他これと同様の機能を有するものは使用してはいけません。

試験開始後 30 分までの遅刻は受験することができます。ただし、解答できる時間はこの試験終了予定時刻までです。

試験中質問があるときは、黙って手を上げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方に関する質問にはお答えできません。

試験終了予定時刻前に解答が出来上がった場合は黙って手を上げて係員の指示に従ってください。ただし、試験開始から 30 分以内の場合は退出できないので、静かに着席しててください。

係員の試験開始の合図で始めてください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| (一社) J B N ・ 全国工務店協会 | 全国建設労働組合総連合 |
| (一社) 全国住宅産業地域活性化協議会 | (一社) 全国中小建築工事業団体連合会 |
| (一社) 日本ツーバイフォー建築協会 | (一社) 日本木造住宅産業協会 |
| (一社) 日本ログハウス協会 | (一社) プレハブ建築協会 |

以下の問題をよく読み、解答用紙に正解番号を記入しなさい。

【四者択一方式、最も不適当なものはどれか。】

問題 1 . 登録建築大工基幹技能者の役割として、最も不適当なものはどれか。

- 1 . 現場の状況に応じた施工方法等の提案、調整。
- 2 . 現場の作業を効率的に行うための技能者の適切な配置、作業方法、作業手順等の構成。
- 3 . 技能者に対する施工に係る指示、指導。
- 4 . 正確な施工図の作成。

問題 2 . 登録建築大工基幹技能者に求められる役割として、最も不適当なものはどれか。

- 1 . 監督から提示された施工計画や技術上の指示内容を充分理解することができる。
- 2 . 監督に対して、現場の状況に応じた適切な施工法や作業手順について提案、調整等ができる。
- 3 . 熟練技能者として従事し、指揮・統率は一般技能者にまかせる。
- 4 . 現場において、技能と技術を結ぶ新たな役割で、生産性が高く、安全で、品質に優れた工事の実現のための新たな技能者像である。

問題 3 . 登録基幹技能者に必要な資質として、最も不適当なものはどれか。

- 1 . リーダーとして大切なことは信頼だが、それは約束を守ることから得られる。
- 2 . 多くの理屈を言い立てるよりも、まず勇気を出して実行するほうが説得力は大きい。
- 3 . 人を率いるには、冷徹で情け無用、厳しさに徹することが一番よい。
- 4 . 仕事に信念を持ち、決断力を養ってこそ人はついてくる。

問題4 . 登録基幹技能者に求められる能力に関して、最も不適当なものはどれか。

- 1 . 原価管理に係る基本的な知識を有し、常にコスト意識をもって行動することができる。
- 2 . 対象物にまつわる諸条件を的確に捉え、客観的な観点から、結論を導き出すことができる。
- 3 . 他業種の関係者との信頼関係より、部下とのコミュニケーションを第一に心掛ける。
- 4 . 相手の立場や状況を理解する気持ちの余裕をもつことができる。

問題5 . 建築大工技能者のレベルを4段階に分類したときの就業年数に関して、最も不適当なものはどれか。

- 1 . レベル1 見習い技能者 3年以下
- 2 . レベル2 中級技能者 4年以上~7年未満
- 3 . レベル3 熟練技能者(職長) 7年以上~10年未満
- 4 . レベル4 上級熟練技能者(登録基幹技能者) 15年以上

問題6 . 登録建築大工基幹技能者の具体的な役割について、最も不適当なものはどれか。

- 1 . 他職種との折衝、調整を行い、工事の円滑化を図るとともに、部下の指導、教育を計画的に行う。
- 2 . 安全管理に係ることについては、指示されたことだけをしっかりと自分が守る。
- 3 . 優れた技能に基づく十分な作業能力を有し、適宜一般の大工技能者に対する実地指導を行う。
- 4 . 物事の重要度、緊急度が判断できる。

問題 7 . 指導・教育に関する基本認識として次の記述のうち最も不適当なものはどれか。

- 1 . O J T は、上司の仕事そのものである。片手間にとか暇があるから行うという考え方ではなく、仕事そのものであるという認識を持つことが大切である。
- 2 . 上司の能力レベルから目標を定めるのではなく、部下の能力レベルに合わせた目標を立てることが大切である。往々にして育成ペースを急ぎすぎることがある。
- 3 . O J T の実施が業績低下の言い訳になってはならない。仕事と O J T との高いレベルでの調和が必要である。
- 4 . O J T は、組織風土の伝統を伝えるものであるから、部下が組織外の実態、考え方に触れて気が散ってしまうことが無いようにしなければならない。

問題 8 . O J T 教育の特質に関する事項として、最も不適当なものはどれか。

- 1 . O J T とは、職場で上司や先輩が日常の仕事を通じて、必要な知識・仕事への取り組み等を教育する、職場内訓練をいう。
- 2 . O J T による指導教育の目標は、自己啓発に励むように動機づけることも一つである。
- 3 . 指導の場では、仕事の難易度等を踏まえ中期・長期といった段階に分け目標を定めそれぞれの技能者に対し個々にバックアップをしていくことも重要である。
- 4 . 指導で大切なことは、指示どおり徹底してやらせることである。

問題 9 . リーダーに求められる資質に関する記述のうち、最も不適当なものはどれか。

- 1 . 実行よりも理屈が大事。やみくもに率先して手を動かすことよりも、理屈を言い立てて相手を説得することに心がける。
- 2 . 約束を守る。リーダーとして大切なことは「信頼」だが、その信頼は約束を守るところから得られる。
- 3 . 健康である。健康でなければリーダーシップの発揮は難しい。
- 4 . 統率力がある。人を率いるには、人間愛に勝るものはない。情けが無くては、人はついてこない。厳しさの中でも暖かい配慮こそが肝要である。

問題 10 . 建設業法で規定されている契約に関する次の記述のうち最も不適当なものはどれか。

- 1 . 契約は下請け工事の着工前に書面により行うことが必要。
- 2 . 契約書面には建設業法で定める一定の事項を記載することが必要。
- 3 . 注文書・請書による契約は一定の要件を満たすことが必要。
- 4 . 契約は電子契約によることはできない。

問題 11 . 「労働基準法」に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

- 1 . 使用者の都合により休業するときは、平均賃金の 80%を支払わなければならない。
- 2 . 使用者は満 15 才に満たない者を労働者として使用してはならない。
- 3 . 女性労働者は満 18 才以上であっても重量物取扱作業には制限がある。
- 4 . 親権者又は後見人は、未成年者に代わって労働契約を締結してはならない。

問題 12 . 施工管理のサイクルの手順に関する次の記述について。最も不適当なものはどれか。

- 1 . 第一段階の計画 (P) で重要なことは、安全を考慮した、品質管理、工程管理、原価管理の計画を作成する。
- 2 . 施工管理は管理のサイクルの繰り返しにより適正な実施と向上が期待される。
- 3 . 施工管理は実施 (D)、処置 (A)、計画 (P)、検討 (C) の順番に四つの段階をサイクル的に繰り返し実行することによって適切に実施される。
- 4 . 施工管理の善し悪しは、現場管理者および登録基幹技能者の総合的知識や経験などに大きく左右される。

問題 13 . 施工要領書作成上の注意事項の記述として、その内容が最も不適当なものはどれか。

- 1 . 一般的に常識的な事項については省略する。
- 2 . 施工方法は出来るだけ部分詳細図、図表等を主体とし、わかりやすい様に記載する。
- 3 . 施工要領書は原則として、工事種別ごとに作成する。
- 4 . 添付図面には納まり、寸法、材料名称、材質等の細かい内容を記載しない。

問題 1 4 . 工程計画についての記述で、最も不適当なものはどれか。

- 1 . 工程計画は施工計画の中で最も重要な根幹的計画であり、工事の品質は各工程において作りこまれ、工事の原価も各工程において生じる。したがって、工程計画の適否が工事の良否を決定する。
- 2 . 所要作業日数は工事量を 1 日平均施工量で割り出すもので、暦日による日数から定休日、天候その他に基づく作業不可能日数を差し引かずに推定する。
- 3 . 市街地、または付近に人家の存在する場所で振動・騒音を発生する工事の場合は、工事可能な時間帯、期間が限られる場合があるので事前に十分な調査の必要がある。
- 4 . 自然条件が作業可能日数に与える影響のうち最も大きいものは、天候の影響である。

問題 1 5 . 工程表に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

- 1 . バーチャートは、縦軸に作業、横軸に日数をバー（棒の長さ）で表した表である。
- 2 . ガントチャートは、縦軸に作業、横軸に達成度をバーで表した表である。
- 3 . グラフ式工程表は、工事出来高を縦軸にとり、工期の時間的経過（日数や週数等）を横軸にとり、出来高の進捗状況をグラフ化して表した表である。
- 4 . ネットワーク工程表とは、日数を縦軸にとり、横軸に施工箇所などを丸で表し、作業を実線で表した表である。

問題 1 6 . 資材管理における事前調査に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

- 1 . 納入資材については見本品の要・不要を事前に打ち合わせておき、必要な場合は見本品の承諾後に発注する。
- 2 . 資材を発注するためには、施工図と施工要領書の内容を把握しておかなければならない。
- 3 . 資材を発注するためには、搬入時期から逆算して納期・製作期間をあらかじめ調査する必要がある。
- 4 . 資材の搬入時期を決定するためには、実行予算書を綿密に検討しておかなければならない。

問題 17 . 建設工事の原価管理に関する記述で、最も不適当なものはどれか。

- 1 . 実行予算を枠組みとして発注し、資機材や労務を管理する。
- 2 . 実行予算の作成では、現場条件に合わせた施工計画を作成することが重要である。
- 3 . 実行予算の作成に当たっては、複数の作業手順を検討しても、コストの削減にはならない。
- 4 . 実行予算と実績を比較しながら、予算内に収めるように工程管理を行う。

問題 18 . 品質に関する次の記述のうち最も不適当なものはどれか。

- 1 . 「後工程はお客様」「品質は工程で作りこむ、検査では作れない」という言葉が示すように、最終的な品質の高さは、品質の高い工程を積み重ねることによって実現する。
- 2 . 品質には設計段階で定められる設計品質(ねらいの品質)と施工段階で実現する施工品質(出来ばえの品質)がある。
- 3 . 設計品質の決め方に「仕様規定」があるが、使用する材料や、施工方法などを細かく定めたもので、現場の施工が難しい時は、現場の判断で、無視すべきものである。
- 4 . 詳細な方法を指定しないで、求める品質を明示し、それが満たされていれば良いとするのが「性能規定」である。

問題 19 . ヒューマンエラーについての記述で最も不適当なものはどれか。

- 1 . 人間は一つのこと集中すると他のことに不注意になりがちである。
- 2 . ヒューマンエラーが発生する事を前提に、発生したとしても事故につながらない対策を考えると、発生を抑制する対策を考えるとという2段構えが必要である。
- 3 . ヒューマンエラーはその原因となる人間の特性を正しく理解しても、効果的な防止対策を講じることはできない。
- 4 . 作業員への教育・訓練により、安全意識の向上などを図り、ヒューマンエラーの発生を抑える。

問題 2 0 . 仕様書に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

- 1 . 市販の標準仕様書については、施主との合意のうえで、内容を一部訂正して使用することができる。
- 2 . 設計図面より特記仕様書が優先される。
- 3 . 仕様書は、工事請負契約書類の一部である。
- 4 . 仕様書は、工事図面の一部である。

問題 2 1 . 木造住宅の品質管理に関する記述で、最も不適当なものはどれか。

- 1 . 1 階と 2 階の上下同位置に耐力壁を設ける場合、胴差し部において、構造用面材相互間に 6mm 以上のあきを確保する。
- 2 . 構造用面材の留め付けに当たっては、N 5 0 の釘を用いて 150mm 以下の間隔とする。
- 3 . 構造用面材は、柱・間柱などの垂直材や土台、梁、桁等の横架材に釘を用いて確実に留め付ける。
- 4 . 木造の建物は一般に、在来軸組構法や枠組壁工法では、耐力壁の量が多いことや適正な金物類で緊結されているだけでは耐震性を向上させられない。

以下の問題をよく読み、解答用紙に正解番号を記入しなさい。

【四者択一方式、最も適当なものはどれか。】

問題 2 2 . 文中の () 内に当てはまる最も適当な語句はどれか。

基幹技能者は、常に () に努め、チーム全体の範とならなければならない。

- 1 . 自己の革新
- 2 . 技能の革新
- 3 . 技術の革新
- 4 . 部下の革新

問題 2 3 . 部下の指導方法に関する次の記述のうち、適当なものはどれか。

- 1 . 失敗を題材に再発防止を会議で検討することは、効果的である。
- 2 . 技術面に関しては、背中を見せるだけにすることが効果的である。
- 3 . 部下の失敗については、みんなの前で罵倒した方が効果的である。
- 4 . 部下の成功については、みんなの前でほめない方が効果的である。

問題 2 4 . 建設業において「労働安全衛生法」上、事業者が安全教育を行わなくてよいものはどれか。

- 1 . 新たに建設現場の事務職として雇い入れた労働者。
- 2 . 新たに選任した作業主任者。
- 3 . 新たに職務に就くことになった職長。
- 4 . 作業内容を変更した労働者。

問題 2 5 . 熱中症が疑われた時の応急対策として、正しいものはどれか。

- 1 . 意識がなかったので、救急車が来るまで涼しい場所へ避難し服を緩め、体を冷やした。
- 2 . 水分を自力で摂取できなかったが、水分・塩分を補給させた。
- 3 . 水分を摂取させ症状が良くならなかったが、安静にして、十分休養させた。
- 4 . 水を飲ませたら吐いてしまったので、スポーツドリンクに変更して飲ませた。

